資料3

平成29年度「宇治市子ども・子育て支援事業計画」 具体的施策評価シート (修正前・修正後比較)

1. 具体的施策評価シートの修正について

基本目標1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実

計画記載内容	担当課	評価	修正概要	シート頁				
(2) たくましく、心豊かに育つ環境づくり								
③ 教育・保育の施設整備								
●施設の開放と有効活用及び 放課後等の居場所づくり	教育総務課 生涯学習課	В	「成果・実績」 及び「課題」修正	18				
	生涯学習課	В	「課題」修正	18				
(5) ともに育ち合う家庭づくり								
③ DV(ドメスティックバイオレンス)の根絶と対応							
●DVについての市民への啓発	男女共同参画課	В	「成果・実績」修正	48				

基本目標2 安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進

※修正はありません。

基本目標3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進

計画記載内容	担当課	評価	修正概要	シート頁				
(3)子どもたちのふれあいの機会づくり								
① 地域活動における交流の促進								
●子どもたちの地域活動への支援	生涯学習課	В	「課題」修正	90				
(4)まちじゅうが学びと遊びの機会づく	IJ							
② スポーツ・レクリエーションや文化	・芸術活動の促進							
●大会やイベントの開催	文化自治振興課	A	委員からの意見により 「成果・実績」修正	101				
④ 子どものまちづくりへの参加の促進								
●子どもが参加・企画する 取り組みへの支援	生涯学習課	В	「課題」修正	108				
(5) 親同士が交流できる機会づくり	(5)親同士が交流できる機会づくり							
④ 地域子育て支援拠点の整備								
●新たな地域子育て支援拠点の整備	こども福祉課	В	委員からの意見により 「成果・実績」修正	115				

基本目標4 仕事と子育てを両立できる環境づくりの推進

※修正はありません。

基本目標5 配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進

計画記載内容	担当課	評価	修正概要	シート頁
(3) 障害のある児童等への施策の充実				
① 障害のある児童等への支援の促進				
●補装具費給付事業の充実	障害福祉課	В	「成果・実績」修正	148

基本目標 1

「子どもの健やかな成長・発達への支援の充実」

<修正後>

下版正版/					
基本目標	1	子どもの優	建やかな原	戊長・発達への	支援の充実
施策の方向性	(2)	たくましく	く、心豊な	いに育つ環境づ	くり
取り組み内容	3	教育・保育	育の施設塾	 と備	
具体的施策	施設の開放と	有効活用及	なが放課後	後等の居場所づ	くり
事業内容	・学校施設の	地域開放			
担当課	教育総務課・	生涯学習譚	果	事業対象年齢	妊婦~18歳未満
	平成29年	度成果・実	績		次年度以降実施内容
中学校使用件数	における利用実績 体育館 9,205件 運動場 4,648件 教室 33件 体育館 4,122件 運動場 886件				
評価	В	評価理由			の方向性に基づいた具体的施 布できているため。
		課題	遊び場開	開放の周知を引き	き続き図っていく。
修正理由	成果・実績は使用料ではなく利用実績のほうがより適切な評価が行えるため。成果・実績の修正に伴い、課題についても見直しを行った。				

担当課	教育総務課•	生涯学習謂	₹	事業対象年齢	妊婦~18歳未満
	平成29年	度成果・実	績		次年度以降実施内容
学校施設の地域開放における利用実績(還付未済額を含む) 小学校使用料 体育館 2,819,750円 運動場 361,750円 教室 3,100円 中学校使用料 体育館 2,124,500円 運動場 2,127,925円					平成29年度と同様に引き続 き実施予定。
評価	В	評価理由			の方向性に基づいた具体的施 布できているため。
)	課題	子どもか	「自由に遊べる」	場づくりについて検討する。

<修正後>

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実					
施策の方向性	(2)	たくましく	く、心豊な	いに育つ環境づ	くり	
取り組み内容	3	教育・保育	育の施設圏	を備		
具体的施策	施設の開放と	有効活用及	なが放課後	後等の居場所づ	くり	
事業内容	・学校施設の	地域開放				
担当課	生涯学習課			事業対象年齢	妊婦~18歳未満	
	平成29年原	度成果・実	績		次年度以降実施内容	
視聴覚室67件、 図書室565人 ・西宇治オープンフ	 西宇治中学校・地域開放型教室利用件数: 視聴覚室67件、音楽室118件、美術室105件、調理室1件、 図書室565人 西宇治オープンフェスタ: 利用団体によるコーラスや楽器演奏、バンド演奏などを行った。 					
評価	評価理由			住民団体を中心とした利用があり、また、団体と中学生の交流の機会にも寄与できているため。		
計順	В	課題 <mark>利用団体数は減少傾向にあるため、</mark> 新たな開拓が必要である。				
修正理由	課題について見直しを行ったため。					

担当課	生涯学習課			事業対象年齢	妊婦~18歳未満	
	平成29年	度成果・実	績		次年度以降実施内容	
・西宇治中学校・地 視聴覚室67件、 図書室565人 ・西宇治オープンフ 利用団体による=	平成29年度と同様に引き続き実施予定。					
評価	評価理由	住民団体を中心とした利用があり、また、団体と中 学生の交流の機会にも寄与できているため。				
6 † 11W	評価 B			地域開放型教室のうち、利用ニーズの低いもの 理室)の新たな開拓が必要である。		

<修正後>____

基本目標	1	子どもの係	≢やかか 6	艾長・発達への ご	支援の充実	
	•					
施策の方向性 	(5)	ともに再り	つ合う多族	きづくり		
取り組み内容	3	DV(ドメ	スティッ	ックバイオレン	ス)の根絶と対応	
具体的施策	DVについて	の市民への)啓発			
事業内容	・女性に対す ・相談カード ・デートDV	の設置				
担当課	男女共同参画	i課		事業対象年齢	妊婦~18歳未満	
	平成29年	度成果・実			次年度以降実施内容	
活動のシンボルマ リボンキャンペー ・相談カードを97箇 ・デートDV防止に	・子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、それぞれの 活動のシンボルマークを合わせた「オレンジリボン・パープル リボンキャンペーン」を実施し、広報、啓発等に努めた。 ・相談カードを97箇所に設置した。 ・デートDV防止に向けた啓発のためしおりを作成し、成人式 の資料に同封して新成人に配布した。(3,000部作成)					
評価	世世			概ね効果的に実施できているため。		
ат іш	В	課題 広報・啓発に努める必要がある。				
修正理由	文言修正を行	ったため。				

\廖正則/						
担当課	男女共同参画	i課	妊婦~18歳未満			
	平成29年	度成果・実	績		次年度以降実施内容	
・子どもの虐待と女 活動のシンボルマ リボンキャンペー ・相談カードを97箇 ・デートDV防止に の資料に同封して	平成29年度と同様に引き続き実施予定。					
評価	評価 概ね効果的に実施できているため。					
計加	課題 広報・啓発に努める必要がある。					

基本目標 3

「地域で子育て支援ができる環境づくりの推進」

<修正後>

TIP III IX						
基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進					
施策の方向性	(3)	子どもたち	のふれあ	らいの機会づく	Ŋ	
取り組み内容	1	地域活動に	おける交	流の促進		
具体的施策	子どもたちの	地域活動へ	の支援			
事業内容	・青少年によ	・青少年によるクリーン宇治運動				
担当課	生涯学習課			事業対象年齢	小学生~18歳未満	
	平成29年	度成果・実			次年度以降実施内容	
クリーン宇治運動を ・第1回平成29年11月	青少年団体への呼び掛けにより、塔の島から天ケ瀬ダムを中心に、 クリーン宇治運動を実施。 ・第1回平成29年11月26日9団体240人が参加。 ・第2回会場の都合により中止。					
		評価 理由	団体・参加者を得て、環境美化を通じて地域社会の貢献に寄与することができたため。			
評価	課題 参加団体が固定化しているため、新たな参加者向けた取り組みが課題である。					
	課題についてその要因に関する追記を行ったため。					

担当課	生涯学習課事業対象年齢				小学生~18歳未満	
	平成29年	度成果・実	績		次年度以降実施内容	
					平成29年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	В	本・参加者を得て、環境美化を通じて地域社会へ 貢献に寄与することができたため。				
計画	D	課題	引き続き	売き参加者増加に向けた取組が課題である。 -		

<修正後>

基本目標	3	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進					
施策の方向性	(4)	まちじゅう	が学びる	と遊びの機会づ	くり		
取り組み内容	2	スポーツ・	・レクリニ	ローションや文	化・芸術活動の促進		
具体的施策	大会やイベン	トの開催					
事業内容	・市民文化芸 ・合唱団活動		ごも手づく	り文化祭			
担当課	文化自治振興	文化自治振興課事業対象年齢(0歳~18歳未満		
	平成29年	度成果・実	 績		次年度以降実施内容		
の指導のもと、3種類学校から出展されたた。また、た。また、茶道連盟170人に抹茶を振る動力少年少女合唱団では	子ども手づくり文化祭において、 <u>連合育友会・子ども会連絡協議会の指導のもと、3種類のクラフト制作に延べ1.527人が参加し、各小学校から出展された夏休みの工作展示にも多くの人が観覧に訪れた。また、</u> 茶道連盟の協力により、茶道を学んでいる児童が希望者170人に抹茶を振る舞った。 少年少女合唱団では、指導者と合唱団員が年間10回を超えるイベントに出演及び開催をした。						
評価	理由め。				・ ちらの事業も多くの方に喜んでいただいているた 。		
AT IIM	課題になし。						
修正理由	委員からの意見に基づき成果・実績について見直しを行った。						

担当課	文化自治振興課			事業対象年齢	0歳~18歳未満	
	次年度以降実施内容					
子ども手づくり文化 道を学んでいる児童 市少年少女合唱団で ントに出演及び開催	平成29年度と同様に引き続き実施予定。					
評価 どちらの事業も多くの方に喜んでいただいている 理由 め。						
в г' Іш	課題になし。					

<修正後>

110 - 104					
基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進				
施策の方向性	(4) まちじゅうが学びと遊びの機会づくり				
取り組み内容	④ 子どものまちづくりへの参加の促進				
具体的施策	子どもが参加・企画する取り組みへの支援				
事業内容	業内容・青少年によるクリーン宇治運動				
担当課	生涯学習課 事業対象年齢 小学生~18歳未満			小学生~18歳未満	
平成29年度成果・実績の次年度以降実施内容					
青少年団体への呼び掛けにより、塔の島から天ケ瀬ダムを中心に、 クリーン宇治運動を実施。 ・第1回平成29年11月26日9団体240人が参加。 ・第2回会場の都合により中止。					
評価	評価 活動の中止はあったものの、29年度も多くの 理由 参加者を得たため。				
ат іш	課題 参加団体が固定化しているため、新たな参加者 向けた取り組みが課題である。				
修正理由	課題についてその要因に関する追記を行ったため。				

<修正前>_____

担当課	生涯学習課			事業対象年齢	小学生~18歳未満
	次年度以降実施内容				
青少年団体への呼び クリーン宇治運動を ・第1回平成29年11月 ・第2回会場の都合に	平成29年度と同様に引き続き実施予定。				
評価	В	評価理由		活動の中止はあったものの、29年度も多くの団体・ 参加者を得たため。	
計劃	D	課題	引き続き参加者増加に向けた取り組みが課題で る。		

<修正後>

_ 、					
基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進				
施策の方向性	(5) 親同士が交流できる機会づくり				
取り組み内容	4	地域子育で	て支援拠点	の整備	
具体的施策	新たな地域子	新たな地域子育て支援拠点の整備			
事業内容・新たな地域子育て支援拠点の開設検討					
担当課	こども福祉課 事業対象年齢 0歳~就学前			0歳~就学前	
	平成29年度成果・実績の次年度以降実施内容				
地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成29年度は、新たな地域子育て支援拠点の開設を目指して検討を実施。 平成29年度実績 地域子育て支援拠点 8か所地域子育て支援拠点 6か所					
評価	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保 評価 策に基づき、東宇治地域において新たな地域子育 理由 支援拠点開設を目指して具体的検討を行ったが、 備までには至らなかったとめ。				
	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保ス 課題 策に基づき、空白地となっている中学校区での地域 子育て支援拠点の開設が必要である。				なっている中学校区での地域
修正理由 委員からの意見に基づき成果・実績について見直しを行った。					

担当課	こども福祉課			事業対象年齢	0歳~就学前	
	次年度以降実施内容					
地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成29年度は、新たな地域子育て支援拠点の開設を目指して検討を実施。 平成29年度実績 地域子育て支援拠点 8か所地域子育てひろば 6か所					市民ニーズの把握、分析に 努めながら引き続き今後の 子育て支援施策の展開を検 討する予定。	
評価	В	評価理由	策に基っ	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方 策に基づき、東宇治地域において新たな地域子育て 支援拠点開設を目指して具体的検討を行ったため。		
	_	課題	策に基づ		支援事業計画における確保方 なっている中学校区での地域 が必要である。	

基本目標 5

「配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進」

<修正後>

基本目標	5 配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進					
施策の方向性	(3) 障害のある児童等への施策の充実					
取り組み内容	① 障害のある児童等への支援の促進					
具体的施策	補装具費給付事業の充実					
事業内容	・障害者補装具費支給事業 ・障害者等日常生活用具給付等事業					
担当課	障害福祉課事業対象年齢			0歳~18歳未満		
平成29年度成果・実績 次年度以降実施内容						
「Q售有等日常生活用具給付等事業」 児童 420件 (障害者補装具費支給事業)					日常生活用具については今年度同様に実施、補装具については障害のある児童を対象とした給付の充実に努める。	
5m (≖	В	評価 理由				
評価	課題 引き続き給付品目と基準額の検討を行い、補装 給付・修理の充実を図る必要がある。					
修正理由	障害者補装具費支給事業の件数について誤りがあったため					

担当課	障害福祉課 事業対象年齢			0歳~18歳未満		
	平成29年	次年度以降実施内容				
(障害者等日常生活用具給付等事業) 児童 420件 (障害者補装具費支給事業) 児童 112件					日常生活用具については今年度同様に実施、補装具については障害のある児童を対象とした給付の充実に努める。	
評価 B 理田 引				実施できたため。		
				引き続き給付品目と基準額の検討を行い、補装具の 給付・修理の充実を図る必要がある。		